

当別町一体型義務教育学校

「とうべつ学園」情報

とうべつ学園の新しい校章ができました！

当別中学校美術部の皆さん が制作してくれました！



当別中学校美術部の皆さん

当別中学校美術部の皆さんが、とうべつ学園の新しい校章の制作に取り組みました。校章は新しい校舎や制服に使用するため、早い段階で制作する必要があったことから、新型コロナウイルス感染症対策で休校になった昨年の5月から、2・3年生の8名の部員によって、原案の制作がスタートしました。

部員の皆さんは、休校中に新しい学校の基本構想や教育目標から校章のイメージを膨らませ、デザインの原案を作っていました。9月からはプロのデザイナーのアドバイスをもらい、自分の手書きのデザインから、校章案としてパソコンで清書される過程を経験することができました。制作を終えて、「難しかったけどやりたい形ができた」、「デザイナーの人と楽しみながらできた」など、皆さん作品の出来栄に満足した様子でした。

こうして完成した8つの校章案から、義務教育学校開校準備委員会と教育委員会において、佐々木舞弥さんの案が選定されました。



当別町立とうべつ学園 校章



中心の花は当別町を象徴する「亜麻の花」を表現。中央の文字には、とうべつ学園の「と」をTOBETSUの「T」にも見えるようにデザイン。また、当別小学校・当別中学校の校章に敬意を表し、「当」の字で丸く囲むデザインを取り入れています。

とうべつ学園の教育目標「夢と志を持ち 希望に満ちた未来を拓く」の3つの柱

「知」～高い志と確かな学力をはぐくむ。

「徳」～思いやりの心と豊かな人間性をはぐくむ。

「体」～たくましい身と心をはぐくむ。

そして、

「絆」～みんなの絆を1つにして色々なことに挑戦。

「夢」～夢の目標に向かって努力する。

この5つを星に込めるとともに、ペン先デザインにより学問を表現しています。

校章案が採用された佐々木舞弥さんに、デザインに関するエピソードを聞きました。

デザインの中で気に入っているのは真ん中のTの字です。普通のアルファベットだと固くなりすぎるので、筆記体を探していたら「と」にも見えるデザインを見つけたので、使ってみました。

亜麻の花の紫色は私の好きな色なので、校章に採用されてうれしいです。

「夢」は私自身が大好きな言葉です。「絆」は小学校の卒業式でみんなで歌った曲のタイトルでした。学校生活で学んだ想いを校章に込めてデザインしています。



当別中学校3年 佐々木舞弥さん

■問合せ 町教委学校教育課一貫教育係
(☎ 23 - 2689)

就学援助「入学準備金」 入学前に支給します

町教委では、就学が困難な家庭で、町立の小中学校に通学する児童・生徒に就学費用の一部を援助する「就学援助制度」を行っています。令和3年度に入学する児童・生徒の入学に係る費用の一部を援助する「新入学児童生徒入学準備金」を3月に支給します。

▼対象（就学援助の認定が必要）

- ①前年度または当該年度に、次の措置を受けた方。「生活保護が停止・廃止された」「町民税が非課税」「児童扶養手当を受給している」など。
- ②前年の世帯全員の年間総収入がおおよそ生活保護基準額の1.3倍以下の方。

※生活保護世帯は対象外です。

▼入学準備金の申請方法

【小学新1年生】 申請書等でご案内します。対象と思われる方は、期限までに申請してください。

【中学新1年生】 現在、就学援助の認定を受けている小学6年生（中学新1年生）の保護者は、新たな申請は不要です。認定を受けていない方で対象と思われる方は、期限までに申請してください。

▼申請期限 2月15日（月）

▼申請先・問合せ 学校教育課学校教育係（☎ 23 - 2689）

子どもプレイハウス 入所希望者募集！

▼対象者 1カ月に15日以上かつ連続して2カ月以上共働き等により、保護者が家庭にいない小学1年生から6年生までの児童。

▼開設場所 ①当別子どもプレイハウス（当別小内） ②西当別子どもプレイハウス（西当別小内）

▼開設日時

4月1日～翌年3月31日
（日曜、祝日、年末年始を除く）

- ・学校登校日 放課後～18時
- ・土曜および長期休業期間等 8時～18時

※18時～19時は延長利用となり、別途利用料が発生します。

▼費用

- ・保育料 月額2,000円
- ・保護者会費 月額2,000円
- ・保険料 年額800円
- ・延長利用料 1回300円（月額上限2,000円）

▼申込方法等 申込用紙は2月1日から子ども未来課窓口および各プレイハウスで配布します（町ホームページからもダウンロードできます）。必要書類と保険料を添えて、申込みください。

▼申込期限 2月27日（土）

▼申込み・問合せ 子ども未来課子育てサポート係（ゆとろ内・☎ 25 - 2658）

巡回児童相談を 行います

18歳未満のお子さんの発達の遅れ、療育手帳の判定などの相談をお受けします。定員は2名程度。

▼日程 4月27日（火）

▼場所 ゆとろ

▼相談員 北海道中央児童相談所 児童福祉司・心理判定員

▼申込期限 2月19日（金）

▼申込み・問合せ 子ども未来課子育てサポート係（ゆとろ内・☎ 25 - 2658）

図書館企画 第7弾！

冬のあったか特集

～ココロもカラダもぽっかぽか～

あたたかなごはんや服装だけでなく、あたたかくなる図書を紹介します。ココロもカラダもあたたためて、寒い冬を乗り切ろう！

▼展示場所

当別町図書館および西当別分館

▼展示期間 2月2日（火）～

2月28日（日）まで

▼問合せ 当別町図書館

（☎ 23 - 0573）



当別町図書館【一般書】

- ・「青田波 新・酔いどれ小籾次（十九）」佐伯 泰英
- ・「三度目の恋」川上弘美

西当別分館【児童書】

- ・「学校では教えてくれない大切なこと 災害を知る」オオタ ヤスシ
- ・「パンダ オリンピックたいそう」いりやま さとし

▼問合せ 当別町図書館

（☎ 23 - 0573）

小学生が車椅子体験！



西当別小学校で「認知症サポーター養成講座」および車椅子体験が行われ、6年生の児童51名が障がいについて学びました。

児童からは「声をかけたり、コミュニケーションを取ることが大切だと思った。困っている人がいたら積極的に助けたい」との感想があり、福祉に関心を持つきっかけとなりました。